

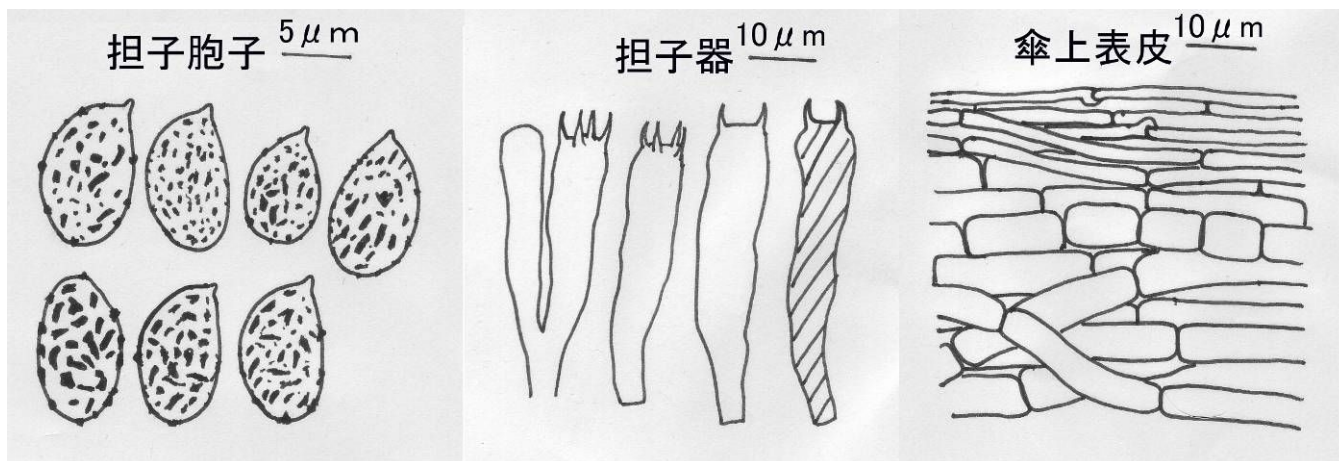
No. 0017

サザナミツバフウセンタケ近縁種

*Cortinarius aff. bovinus* Fr.



KOH で黒変



- 傘は径 2.8-6.0cm, 饅頭形のち平開;表面は平滑, 非吸水性, 粘性はなく, 条線はないがときにやや条線様には見え, 焦茶色~黄土色で老成すると黒変する.
- 柄は 2.5-5.0×0.5-1.5cm, 棍棒状~やや球根状, 中心性~やや偏心性, 中実;表面は繊維状ではじめ白色のち茶色, につけい褐色のクモの巣膜がある.
- 肉は厚さ 0.2-0.4cm, 帯茶白色, フウセンタケ属特有の匂いがあるが特別な味はなく, KOH でゆっくと黒変する.
- ヒダは疎, 上生~湾入上生, 幅 0.5-1.0cm, 淡茶色~茶色, 全縁.
- 孢子紋は未採取.
- 孢子は楕円形~卵形, 微いぼがあり, 大きさ 9.0-12.0×5.5-7.0 μm, 黄褐色, KOH でやや帯赤茶色になる.
- 担子器は棍棒形, 大きさ 35-45×5.0-10.0 μm, 2~4孢子性, とくに黄褐色の壊れたような担子器が見られ, 基部にはクランプがある.
- 縁シスチジア・側シスチジア見つからない.
- 子実層托実質は並列型, 菌糸の太さ 2.5-13.0 μm, 非アミロイド.
- 傘上表皮は平行菌糸被, 菌糸の太さ 2.5-7.5 μm, 表面の菌糸は 2.5 μm程度で細長くて茶~黄褐色の色素がある. その下の菌糸はやや短細胞化している.
- 柄上表皮は平行菌糸被, 菌糸の太さ 2.5-7.5 μm. クランプはすべての菌糸に存在する.

●KOHで肉が黒変すること, 傘に吸水性がないこと, 外観的な特徴からサザナミツバフウセンタケに極めてよく似ている. スイス図鑑には孢子の大きさは記載されている文献によって違うことが指摘されている.

採集日 2007年4月15日  
 採集場所 神戸市北区山田町  
 採集環境 アカマツ・コナラ林樹下  
 採集者 柏堂久子  
 同定者 幸徳伸也  
 標本番号 なし